

**F票** 引取証明書(写)

保存義務 (3年間)	所有者	A票	E票
	充填回収業者	F票	

太枠内に記入してください。

廃棄する機器の所有者等 (第一種特定製品廃棄等実施者)	機器所有者等の氏名			伝票番号		
	上記の住所	〒			交付年月日 (回収依頼)	年 月 日
					電話	
	廃棄する機器がある建物の名称等			FAX		
	上記の住所					
	廃棄する機器の種類及び台数					
	エアコン	台	冷蔵機器及び冷凍機器	台		
フロン類の引渡先		第一種フロン類充填回収者に直接依頼する (第一種フロン類充填回収者欄に記入する)				

第一種フロン類充填回収業者	登録番号			フロン類引取り終了した年月日	年 月 日	
	登録都道府県	北海道		引取証明書交付年月日	年 月 日	
	第一種フロン類充填回収業者の氏名又は名称			充填回収技術者名		
	上記の住所	〒			電話	
	担当	部署名	住所	FAX		

下記のとおりフロン類を回収しました。

回収量等	フロン類の種類 第一種特定製品の種類	CFC		HCFC		HFC		計		充填されていないことを確認する時の使用欄
		台	kg	台	kg	台	kg	台	kg	
	エアコン									エアコン
	冷蔵機器及び冷凍機器									冷蔵機器及び冷凍機器
	計									計
銘板に記載されている充填量 (分かる範囲で記入する)										(確認証明書の時使用)
備考										

回収したフロン類の処理方法等						
フロン類の引渡先等 (該当する番号を○で囲む)	CFC	HCFC	HFC	左記の冷媒番号	容器識別番号	フロン類再生・破壊管理票の伝票番号
1:破壊業者	1 2 3 4 5	kg	kg	kg R		
2:再生業者	1 2 3 4 5	kg	kg	kg R		
3:自ら再生	1 2 3 4 5	kg	kg	kg R		
4:(施行規則)第49条第1号に規定する者	1 2 3 4 5	kg	kg	kg R		
5:保管	1 2 3 4 5	kg	kg	kg R		

※破壊業者・再生業者を選択し、別票「フロン類再生・破壊管理票」を使用する場合は、容器識別番号及びX票の伝票番号を記入する。

引渡先※1						
右記のうち、該当する引渡先の番号を○で囲む			1:破壊業者 2:再生業者 3:自ら再生 4:法第46条1の例外による業者			
都道府県	北海道	住所				
許可・認定番号	氏名又は名称					
電話	自ら再生した場合の		年	フロン類引渡し又は	年	
FAX	再生した年月日※2		月 日	充填を終了した年月日	月 日	

※1 引渡先が複数ある場合は、F票をコピーして使用する。

※2 引渡先を(自ら再生)とした場合のみ記入する。